



きのじょうざんしゅうへん めぐ しぜん れきし ふ あ
鬼城山周辺の恵まれた自然と歴史に触れ合おう

当施設は、吉備史跡県立自然公園の一つである鬼城山周辺の豊かな自然や歴史に触れ、文化財保護と自然学習への興味関心を持っていただくために、平成17年8月にオープンした施設です。展示棟では、国内で屈指の古代山城である鬼ノ城の歴史背景や全体像、西門の復元模型などを展示しており、鬼ノ城を訪れる前に見学していただくと、より理解を深めていただけるのでおすすめです。向かいにあるふるさと自然のみちウォーキングセンター棟は、来訪された方々の休憩所として使ってもらえることが出来、鬼城山に自生している植物や昆虫の観察会を開催したりしています。

◆ 施設のすすめ

西日本には古代山城が30か所存在したといわれていますが、日本書紀などの歴史書に記されていない山城も多く、鬼ノ城もその一つです。他の山城との違いを知ってもらうため、今も謎の多い山城ですが当施設では鬼ノ城の解説のパネルとDVDに城跡全体を再現したジオラマや、西門を復元する際にあった2つの案の模型があるのでどれだけ大きな規模の山城かを想像しやすいと思います。他にも土塁(土でできた城壁)を当時の技術で復元なども展示しているので、当時の人の苦労が感じられるかと思えます。

◆ 子どもたちへのメッセージ

実際に見つかっている古代山城は23か所ありますが、ここまで復元している山城はほかにありません。ほかの古代山城との違いや岡山城のような近世のお城以外にもこういうお城があったんだなあと思ってもらえると思います。鬼ノ城を実際に見る際には、ガイドがついて解説するサービスもあるのでお気軽にお問い合わせください。



てんじとう 展示棟



ガイドへ気軽にお尋ねください



じっさい もけい 実際の模型



独特の模様が特徴です



はぎ取り展示(版築層の表面)



復元された西門



センターの外観